

(別添)

平成25年度「みどりの日」自然環境功労者環境大臣表彰
被表彰者

【保全活動部門(16件)】

	被表彰者	功績概要
1	さとう やすひろ 佐藤 文彦 (北海道)	大雪山国立公園において、ヒグマをはじめとする野生動植物の調査・保護活動、登山道の維持・管理、利用者指導など、自然環境の保全及び普及啓発活動に尽力。
2	はちのへちいさなはまのかい はちのへ小さな浜の会 (青森県)	永年にわたり、種差海岸における刈払い及び清掃活動で先導的な役割を果たすとともに、海岸トレッキング及び植物観察会の開催など、自然環境の保全及び普及啓発活動に尽力。
3	じょうどがはまをきれいにするかい 浄土ヶ浜をきれいにする会 (岩手県)	永年にわたり、陸中海岸国立公園の中核的な利用拠点である浄土ヶ浜において清掃活動に継続して取り組むなど、自然環境の保全活動に尽力。
4	しもつけこうほねとさとをまもるかい シモツケコウホネと里を守る会 (栃木県)	地域に生育していたコウホネの希少性に着目し、新種シモツケコウホネであることを突き止めるとともに、水路の草刈りや移植、種からの栽培を行うなど、自然環境の保全活動に尽力。
5	かねこ よしのり 金子 良則 (新潟県)	獣医師として、国内で初めてトキの人工ふ化及び人工育雛に成功するとともに、平成24年には野生下におけるふ化及び巣立ちを達成するなど、トキの保全に大きく貢献。
6	とくていひえいりかつどうほうじん うえつとらんどなかいかい 特定非営利活動法人 ウェットランド中池見 (福井県)	永年にわたり、中池見湿地の保全及び調査に取り組むとともに、その知見を活かし、自然環境行政への専門的助言を行うなど、自然環境の保全及び普及啓発活動に尽力。
7	たまがわけんりゅうけんきゅうじょ 多摩川源流研究所 (山梨県)	多摩川源流域における資源の調査研究、緑の間伐及び枝打ちボランティアの実施、ニホンジカの食害実態調査等による希少植物の保全活動など、自然環境の保全活動に尽力。
8	とみおかまちづくりきょうぎかい 富岡まちづくり協議会 (愛知県)	シモバシラをはじめとした希少植物を保護するために、防護柵の設置を推進するなど、自然環境の保全及び普及啓発活動に尽力。
9	きんきだいがく のうがくぶ かんきょうかんりがつか すいけんせいたいがくけんきゅうしつ 近畿大学農学部環境管理学科水圏生態学研究室 (奈良県)	地域の関係者と連携しながら、ニッポンバラタナゴの生息池やその上流の巡視を行うとともに、小中学生を対象とした自然観察会を実施するなど、自然環境の保全及び普及啓発活動に尽力。

10	やすだ のぶゆき 安田 亘之 (鳥取県)	大山隠岐国立公園において、永年にわたり、イヌワシやツキノワグマをはじめとした希少動物の保護、自然観察会の開催など、自然環境の保全及び普及啓発活動を行うほか、米子水鳥公園建設に尽力。
11	おおしろたかやまかい 大代高山会 (島根県)	イズモコバイモの保護を目的とした自生地における草刈り、ギフチョウの保護、ホームページ等を活用した自然保護思想の普及啓発など、自然環境の保全及び普及啓発活動に尽力。
12	ふじい まさる 藤井 勝 (愛媛県)	足摺宇和海国立公園において、永年にわたり、登山道の整備及び美化清掃、登山者へのガイドなど、自然環境の保全及び普及啓発活動に尽力。
13	おおむたかんきょうねつとわーく おおむた環境ネットワーク (福岡県)	地域の関係者と協力し、竹林整備による里山や水辺環境の保全を推進するとともに、市民向けの講演会を開催するなど、自然環境の保全及び普及啓発活動に尽力。
14	しらがだけをまもるやまのかい 白髪岳を守る山の会 (熊本県)	永年にわたり、ベッコウサンショウウオ、バイケイソウといった希少な動植物の保護活動、登山道の整備及び清掃、登山者向けの看板の設置など、自然環境の保全及び普及啓発活動に尽力。
15	とくていひえいりかつどうほうじん くすのきしぜんかん 特定非営利活動法人 くすの木自然館 (鹿児島県)	重富干潟における清掃活動、クロツラヘラサギをはじめとした野生生物の調査等を通して錦江湾の国立公園拡張に寄与するとともに、自然観察会を開催するなど、自然環境の保全及び普及啓発活動に尽力。
16	なかち くにひろ 仲地 邦博 (沖縄県)	サンバ等の休息地となる森林の保全、水鳥の休息地である湿地の保全、市民向けの野鳥観察会の開催など、自然環境の保全及び普及啓発活動に尽力。

【いきもの環境づくり・みどり部門(8件)】

17	ばんどうしりつななごうしょうがっこう 坂東市立七郷小学校 (茨城県)	永年にわたり、地域の団体と協力し、菅生沼や里山など自然環境を活かした環境学習に取り組むなど、みどりの普及等を推進。
18	きみづか まさひと 君塚 正民 (千葉県)	永年にわたり、野生鳥獣の生息調査、傷病鳥獣の救護に取り組むなど、野生鳥獣の生息環境づくりに尽力。
19	こいずみ としえ 小泉 俊江 (神奈川県)	永年にわたり、環境保全の必要性を訴え、市内全ての小学校における探鳥会及び自然観察会の普及に貢献するなど、みどりの普及等を推進。

20	はさたに しげよし 架谷 成美 (石川県)	永年にわたり、ホクリクサンショウウオの生息地の生態・環境調査を行うとともに、その保全活動に尽力するなど、希少野生動物種の生息環境づくりを推進。
21	ながおかきょうしげんじぼたるをそだてるかい 長岡京市ゲンジボタルを育てる会 (京都府)	永年にわたり、河川の清掃活動など水辺の環境保全に取り組み、ゲンジボタル等の生息環境づくりに尽力。
22	おおさかガスかぶしがいいしゃひめじせいぞうしよ 大阪ガス株式会社 姫路製造所 (兵庫県)	地域の希少な植物が生息できるエリアづくりを製造所内で推進するとともに、地域の小学生を対象とした環境学習を実施するなど、生物の生息環境づくり及び普及啓発活動に尽力。
23	とよおかしたいちく 豊岡市田結地区 (兵庫県)	コウノトリの生息環境づくりのため、地区をあげて休耕田の湿地再生や荒廃した里山再生等に取り組み、「円山川下流域・周辺水田」のラムサール条約湿地登録に寄与するなど、生物の生息環境づくり及び普及啓発活動に尽力。
24	いと ごるふくらぶ 伊都ゴルフ倶楽部 (福岡県)	永年にわたり、県内における緑化植樹及び環境整備、緑化の普及啓発に貢献するなど、みどりの普及等を推進。

【自然ふれあい部門(5件)】

25	まるせつぷこんちゅうどうこうかい 丸瀬布昆虫同好会 (北海道)	永年にわたり、昆虫類の保護や観察を通して得られた調査研究成果を活かして、質の高い自然体験を子どもたちに提供するなど、自然とのふれあい及び普及啓発活動に尽力。
26	いまむら たけぞう 今村 武蔵 (埼玉県)	水辺のビオトープを造成し、小学生を対象とした自然体験学習を実施するなど、自然とのふれあい及び普及啓発活動に尽力。
27	ふっさみずべのがっこううんえいきょうぎかい 福生水辺の楽校運営協議会 (東京都)	多摩川を中心に、子どもを対象とした環境学習事業に取り組むなど、自然とのふれあい及び普及啓発活動に尽力。
28	くろべきょうこくなちゅらりすとけんきゅうかい 黒部峡谷ナチュラリスト研究会 (富山県)	中部山岳国立公園黒部峡谷地域において、永年にわたり、自然に恵まれた郷土の魅力を観光客に解説するとともに、地域の関係団体と連携した自然保護活動に取り組むなど、自然とのふれあい及び普及啓発活動に尽力。
29	あらまき たえこ 荒巻 太枝子 (静岡県)	永年にわたり、ネイチャーゲーム指導員として、自然体験活動を通じた環境教育に取り組み、地域の子どもの環境保全意識の醸成を図るなど、自然とのふれあい及び普及啓発活動に尽力。

【調査・学術研究部門(8件)】

30	いわくま としお 岩熊 敏夫 (北海道)	永年にわたり、河川、湖沼、湿原等の陸水域の生態系に関する調査研究に取り組むとともに、自然環境行政への専門的助言・協力を行うなど、自然環境の調査研究及び普及啓発活動に尽力。
31	なかがわ はじめ 中川 元 (北海道)	永年にわたり、オオワシなどの希少猛禽類の調査研究及び保護活動、知床関連の著書及び論文の執筆、自然環境行政への専門的助言など、自然環境の調査研究及び普及啓発活動に尽力。
32	にしで たかし 西出 隆 (秋田県)	永年にわたり、オオセッカの調査研究を行うとともに、その分布と繁殖に関する論文の発表、自然環境行政への専門的助言を行うなど、自然環境の調査研究及び普及啓発活動に尽力。
33	なだおか かずお 灘岡 和夫 (東京都)	永年にわたり、石西礁湖をはじめとしたサンゴ礁保全のために調査研究を行うほか、自然環境行政への専門的助言・協力を行うなど、自然環境の調査研究及び普及啓発活動に尽力。
34	いしざわ すすむ 石澤 進 (新潟県)	永年にわたり、県内における植物の分布や生態を調査するとともに、数多くの報告書の執筆、自然環境行政への専門的助言を行うなど、自然環境の調査研究及び普及啓発活動に尽力。
35	かとう ふみお 加藤 文男 (福井県)	永年にわたり、県内の陸水生物全般の研究を行い、その全容を明らかにするとともに、自然環境行政への専門的助言を行うなど、自然環境の調査研究活動に尽力。
36	わたなべ ひろみつ 渡辺 博光 (長崎県)	雲仙普賢岳において、植物や野鳥に関する記録、とりわけ霧氷の外観や汚染状況等を調査し、関係機関への提供を通して一般の閲覧に供するなど、自然環境の調査研究及び普及啓発活動に尽力。
37	とくていひえいりかつどうほうじん あまみやちょうのかい 特定非営利活動法人 奄美野鳥の会 (鹿児島県)	地域住民参加の下、オオトラツグミのさえずり一斉調査に取り組むとともに、地元の小学校と協力したベニアジサシの繁殖地保護活動や定期的な探鳥会の開催など、自然環境の調査研究及び普及啓発活動に尽力。

【国際貢献部門(1件)】

38	やない とくま 柳井 徳磨 (岐阜県)	アジア野生動物医学会の設立に中心的な役割を果たし、その理事長として、アジア各国における野生動物保全に対する意識の醸成を図るなど、野生動物を含めた環境保全に関する国際協力に貢献。
----	---------------------------	--